

ありがとう通心

2008.7
第38号

浜松ファイナンシャル
プランナーズ事務所



今月のトピックス
・7月と言えば・・・(山中)
・第5回おこづかい教室開催(大石)
・読書の初夏!?(上野)
・お客さまのご感想!ありがとうございます。

暑中御見舞申し上げます。
炎暑酷暑のみぎり、皆様のご健勝とご自愛をお祈り申し上げます。(山中崇寛)



★お客さまの声★～ありがとうございます～『保険見直し編』

今回保険を見直してもらおうとしましたきっかけは、今入っている保険が更新時期で、更新後に大幅に保険料アップになる事から、「はたして本当に最適な保険に入っていたのだろうか?」と疑問をもったからです。
そこで保険見直しをしようとしたのですが、自分では手に負えず保険のプロに見直しをお願いしました。今回、家族の分を含め、最適条件の多数の保険会社に分散していただき、内容にも満足で、本当に相談して良かったと思っています。
山中さんからの明確な質問をして提案で、短期間で効率良くまとめられました。
今回の山中さんとの出会いが、今後におこづかいの私達家族の保険になった事が、本当の意味での価値があったと感謝しております。
次回は資産運用でも相談出来るようになってほしいと望んでいます。これから宜しくお願いします。

<浜松市南区在住40代男性>

皆さまからお寄せいただく感謝の声は、私たちがプロとしてFPサービスを提供し、改善し続けるために役立つとともに、この仕事をしていく上で最大のエネルギーとなります。どうもありがとうございます。今回紹介するお客様は、本格的な保険見直し相談サービスである「保険見直しサポートパック」をご利用された浜松市にお住まいの40代ご主人様です。ご主人様は最初「更新の案内がきて、その保険料を見たらびっくり!今の保険は本当に自分に必要か?」と不安に思うと同時に「自分で何とか保険を見直したい!」というご希望もお持ちでした。しかし、結局自分で見直しても、何がいいのか?判断できないということで、当社に相談にこられました。本格的な見直しの相談と一貫したアフターフォローをご希望されました。結果として、**短期間で、保険料を最小限に抑え、その分将来のための貯金がたくさんできるようになりました。**

保険料を上げずに保障を充実させることで貯蓄を増やすことを心がけました!



著作・発行 浜松ファイナンシャルプランナーズ事務所株式会社
運用や預貯金の見直し、保険見直しをご検討中の方は**まずは電話無料相談(053-474-8266)をご利用下さい。**

〒433-8122 静岡県浜松市中区上島2-1-3 1F
Tel: 053-474-8266 Fax: 053-476-0159 携帯: 090-5616-1263
メール : yamachan0511@ybb.ne.jp
ホームページ : グーグルで「浜松 FP」と入力して一番最初にでてくる場所。
(<http://hamamatsufp.jp/>)

山中崇寛: 今度、住宅メーカーに講師として呼ばれました・・・なFP。
大石ゆき: 前回予告の運動会では、子供達3人とも大奮闘!保険見直しFP!!
上野陽子: 運動会では、サンダルの日焼け跡が残ってしまった(@_@)事務員!!

■7月と言えば、年に1度の・・・

こんにちは。もう早いもので、今年も後半の7月になりましたね。7月といえば、七夕。子供のころ、家で、近所でもらってきた笹に、願い事を書いて飾ったことを思い出します。ちなみに、どんなお願い事をしたかと言うと、いろいろあって思い出せないのですが、1つだけ、思い出せること・・・つまり、子供のころからずっと叶えたいことがあります(ということで、実は、今でも叶えられない夢があります)。自己紹介が遅れました。浜松ファイナンシャルプランナーズ事務所代表の山中崇寛(やまなかたかひろ)です。

それは、「字がきれい書けるようになりたい」。当社に相談にこられたり、勉強会にご参加いただいたお客様は、ご存知かと思います。私の字は、大変××だったりします。ちなみに、タイトル下のコメントは、私の直筆ですが、100%がんばっています。もちろん、何回も書き直した上で、一番よさそうなものを選んでおります。

■7月と言えば、年に2度の・・・

それから、7月と言えば、もう1つ。会社員や公務員の方には、待ちに待った、ボーナス「THE 賞与」がもらえます。皆様のご家庭ではどうでしょうか?
話はそれですが、子供のころ、「待ちに待った」という言葉は「町に待った」と勘違いしておりました。

価格.comが行った今年の夏のボーナスについての意識調査によると、回答者全体の平均は58.3万円(男性:60.9万円、女性:42.0万円)で、昨年とほぼ変化はないという。しかし、年代によってもらえる額に差が出ており、30代は前年比5.8万円ダウンの「48.2万円」、40代も3.5万円ダウンの「66.4万円」となっている。逆に増加傾向なのは50代以上で、特に60代以上の増加率が高くなっている・・・とのこと。

夏のボーナスの使い道でもっとも多いのは、

読書の初夏！？



上野陽子です。娘（小3）の運動会も終わり、プールが始まりました。全身真っ黒になり、目だけ真っ白しています(笑)

今、世間でブームになっている本をご存知ですか？

私は、以前TVでちらっと見かけたことはありましたが、全く興味がありませんでした。

でも、美容院に置いてあったので読んでみたら、おかしくて笑ってしまいそうになり、他の人がいるところで読む本ではないな・・・と思い、思わず買ってしまいました！！



その本は、文芸社から出版されている **Jamais Jamais**（じゃめじゃめ）という方が書かれた『**A型 自分の説明書**』です。

この本を買った私は、もちろんA型です。TVでこの本を見たのはしばらく前で、その時は『**B型 自分の説明書**』がとても売れている・・・という内容で、その時にはまだ『A型 自分の説明書』は発売されていませんでした。

ちなみに、今月『**AB型 自分の説明書**』が発売予定で、『**O型 自分の説明書**』は8月の発売予定です。

娘がO型なので、『**O型 自分の説明書**』もすでに予約してしまった私です(笑)

この本は、『本』という感じではなく、『**読書がたのしみ**』と書いてあるんですよ！

「読書がたのしみ」と書いてあるんですよ！「読書がたのしみ」と書いてあるんですよ！

内容としては、『**基本操作**』『**外部接続**』など、本当の電化製品の説明書のように分かれていて、『**トラブル・故障した時は**』まで書かれています。

1つだけ紹介すると『**映画館のひじ掛けは、だいたい片っぱ。誰なんだ、両方使ってるヤツ！**』

このような感じで、1人ポケツッコミをしていて笑ってしまうので、この本を他の人がいるところで読むのはやめましょう！！

そして、読書をしながら笑っている人を見掛けたら、この本を読んでるんだ・・・と思って、怪しげに温かく見守ってあげてください(〜)



でも、人によっては『**性格に血液型なんて関係ない。この本は、どの人にも当てはまることが書いてあるだけだよ・・・**』と、つれない(!?)方もいらっしゃると思います。

これは、私がこの本を読み終わって、すぐに紹介した友人が言った言葉なのですが、ちなみにその人はO型です。

1番最後に発売される**O型**っぽい考えじゃないですか!?

確かに、血管の中を流れている『**血液**』の型で脳が支配している『**性格**』に影響を及ぼす・・・というのは、???と思います。

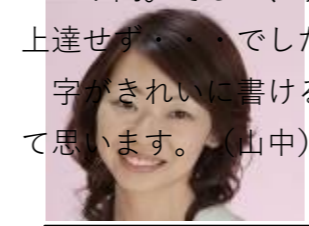
でも今まで3△年間生きてきて、**自分の性格や周りの人の性格**を見ていて、「やっぱり△型だから・・・」と何度思った(言った)ことでしょう。このような会話をしたことがあるのは、**私だけではない**と思います。特に女性は・・・

「読書がたのしみ」と書いてあるんですよ！「読書がたのしみ」と書いてあるんですよ！

ぜひお気楽に読んでみて下さい(#^_^#)



これでも、小学校低学年までは、習字を習ってたから、毛筆の習字も書けるも、お待たせしました!!



大石ゆきです。最近長女は庭で育てているトウモロコシを観察が課題。自分のもの、兄・妹のものを決め、実が大きくなっていくのを毎日楽しみにしています(〜)

子供って、いろんなことを五感を使って覚えていきますね。感心することもしばしば。例えば英語。英語のできない大人の私は「スイカ」を英語でいう場合、まず頭の中で英訳し、watermelonをカタカナに置き換え、口から発する言葉は「ウォーターメロン」なわけですが、次女(小1)の場合、watermelonと英語で書くことはできないわけで、聴覚から覚えたままを言うので「ウォーラーナワン」と発音します。

そういった現象は、日本語にも現れます。兄姉の影響で【エンタの神様】が好きな次女。芸人さんのマネをして「ヤバババイ... プラマイゼロ! うしろま〜え!」と上機嫌で歌ってました(〜) (正しくは「プラマイゼロ! むしろま〜い!」)

また先日は黄色い羽根募金(臓器移植募金)の募金箱を見付け、次女に「これ入れてきて」と小銭を渡した時のこと。

小銭を握りしめた次女が一言「マブシイ人あげるの?」込み上げる笑いを抑え「う〜ん...それを言うならマブシイ人かな??」と答えると「間違えちゃったあ!」と笑い合いました(〜)

ここでお待たせの...もいると思います。黄色い羽根募金は臓器移植のための募金であり、貧しい国や人へあげるといっても間違いです。

ここは小学1年生にも理解しやすいよう「重い病気の人を治すのにお金がたくさん掛かるから、そのための募金だよ」と説明しました。

例年通り「貯金」(44.7%)で、夏のボーナスの半分程度は貯金に回す予定です。来(10年後以降に使う予定)のお金を銀行に入

緑の羽根も赤い羽根も何れも背負う次女に、黄色い羽根は初めてで、よく考えも喜んでいました。将来の自分への仕送りについて家

ついでに話「緑の羽根機をいと思は植えて山緑を増やすための募金、赤い羽根はお年寄りや体の不自由な人のために使われるんだよ。」ということも説明しました。次女の言う貧しい国の人への募金「ユニセフ」についても話しました。

こうして折に触れ募金のことについて話すことは、大切だと思っています。兄や姉と同じように、もう少しすると自分のおこづかいから募金をするようになるでしょう。

自分のおこづかいで、欲しいもの・必要なものだけでなく、人のために使うお金もやりくりするわけです。

そのような心が育つことは、親として大変嬉しいことです。

さて今年の夏も、公立教育委員会からおこづかい教室「ニーズ&ウォンツ」を開催します。

「おこづかいはいつから?いくら?」「金銭教育はなぜ必要?」「おこづかいを使った金銭教育って?」きっとたくさんのお母さんが、同じ思いを持っています。ただ何となくあげるおこづかい...本当にそれでいいですか??

詳細は別紙参照(今回は浜松開催のため、静岡県西部地区のみ) 県西部地区にお住まいの方は、3月2(土)3(日)に静岡伊勢丹にて開催の「親子マネー教室(仮称)」にご参加ください。※詳細は大石までお問い合わせください。

※7/10びぶれ浜松にて、おこづかいについてお話しています。ぜひご覧ください。